



## 1月図書館企画

## BOOK OF THE YEAR 2023 TOP10

今年もたくさんの本が生まれました。今、これを読んでいるあなたも、大事にしたい一冊に出会いましたか？あなたが選ぶ、今年最も心に残った一冊は？日本中の本好きの声を集めたブック・オブ・ザ・イヤー！ TOP10を紹介します。

### 1位『成瀬は天下をりにいく』 宮島未奈著



中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。今日も全力で我が道を突き進む成瀬から、誰もが目を離せない！

### 2位『世界でいちばん透きとおった物語』 杉井光著



大御所ミステリ作家の宮内彰吾が死去した。宮内は妻帯者ながら多くの女性と交際し、そのうちの一人と子供までつくっていた。それが僕だ。予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。

### 3位『君のクイズ』 小川哲著



クイズプレイヤーの思考と世界がまるごと体験できる。人生のある瞬間が鮮やかによみがえる。「不可能犯罪」を解く一気読み必至の卓抜したミステリーにして、エモーショナルなのに知的興奮に満ちた超エンターテインメント！

### 4位『鵜の碑』 京極夏彦著



発掘された古文書の鑑定に駆り出された古書肆は、縫れ合いキメラの如き様相を示す「化け物の幽霊」を祓えるか。

### 5位『黄色い家』 川上未映子著



十七歳の夏、「黄色い家」に集った少女たちの危険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解し……。人はなぜ罪を犯すのか。



6位『777 トリプルセブン』 伊坂幸太郎著  
そのホテルを訪れたのは、逃走中の不幸な彼女と不運な殺し屋。そのホテルには、物騒な奴らが群れをなす！

### 7位『禍』 小田雅久仁著

恋人の百合子が失踪した。彼女の住むアパートを訪れた私は、隣人を名乗る男と遭遇する。そこで語られる、奇妙な話の数々。果たして、男が目撃した秘技・耳もぐりとは、一体？

### 8位『この夏の星を見る』 辻村深月著



コロナ禍による部活動の休止のなか、大人以上に複雑な思いを重ねる中高生たち。コロナ禍にあっても、この夏は一度だけ。心震える青春小説。

### 9位『レーエンデ国物語 月と太陽』 多崎礼著

古来呪われた土地と呼ばれるレーエンデ。異界の地でみずからの人生を選ぶ主人公たちの感覚が流れ込む大河ファンタジー。

### 10位『長い夜の国と最後の舞踏会3』 桜瀬彩香著

復讐を遂げたディアと彼女を見守る精霊が紡ぐ新たな夜の国の物語。



## 長期貸出のお知らせ

12月18日(月)～1月9日(火)まで、図書館から本を5冊借りることができます。

冬季休業中に読む本をぜひ借りてください。

**冬季休業：12月25日(月)～1月8日(月)**

**冊数：2冊 → 5冊**

※今、借りている本を一度返却してください。

# BOOK OF THE YEAR 2023



小説ランキング 30 位に選出された中から、学校に蔵書している本を紹介し  
ます。冬季休業中にぜひ、読んで見ませんか？

## 『ハンチバック』 市川沙央著

重度障害者当事者の目線で描いた初の純文学。

## 『街とその不確かな壁』 村上春樹著

3 部を通じて語られる、真実と虚構の間にあるもの。

## 『木挽町のあだ討ち』 永井紗耶子著

菊之助が成し遂げた父の敵討ちから 2 年後、侍がその顛末を知りたいと訪れる。驚愕の真相が心打つ。

## 『あなたが誰かを殺した』 東野圭吾著

閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。

## 『十戒』 夕木春央著

舞台を極限までクローズドサークル化させた驚天ミステリー。

## 『川のほとりに立つ者は』 寺地はるな著

他者と交わることの痛みと希望を掬い取る物語。

## 『月の立つ林で』 青山美智子著

月とポットキャストが結び、見えない繋がり豊かな豊かさを描いた短編集。

## 『光のところにいてね』 一穂ミチ著

言葉にならない関係性だってある。ひとつの愛に惑う四半世紀の物語。

## 『墨のゆらめき』 三浦しをん著

無理難題を言う遠田のもと、書の力に惹かれていく続。「書」の持つ力が立ち昇る。



# 冬季休業中にオススメの新刊！

## 『夜果つるところ』 恩田陸著

謎多き作家「飯合梓」によって執筆された、幻の一冊。登場人物たちの心を捉えて離さない、美しくも惨烈な幻想譚。

## 『それは誠』 乗代雄介著

修学旅行で東京を訪れた高校生たちが、コースを外れた小さな冒険を試みる。その一日の、なにげない会話や出来事から、生の輝きが浮かび上がり、えも言われぬ感動がこみ上げてくる。

## 『うるうの朝顔』 水庭れん著

1 秒が、あなたを変える。必要なのは「1 粒の種」。奇跡の花と不思議な青年をめぐる、再生の物語。

## 『アリアドネの声』 井上真偽著

巨大地震発生。地下に取り残された女性は、目が見えず、耳も聞こえない。光も音も届かない絶対的迷宮。生還不能まで 6 時間。想像の限界を超えるどんでん返し。ハルオはドローンを使って、目も耳も利かない中川をシェルターへ誘導する。前代未聞のミッションに挑む。

## 『腹を空かせた勇者ども』 金原ひとみ著

皆が違って複雑で、困難がデフォルトの今を見つめる、幼くタフで、浅はかだけど件名な、育ち盛りの少女達。

## 『脈動』 今野敏著

警察官による暴力や淫らな行為。警察庁内で非違行為が相次ぐ。不祥事によって崩壊寸前の警察。巡査部長・富野は亡者扱いを招集する。その結果、警視庁を守る結界が破られており、このままでは警察組織は崩壊するという。

## 『糸暦』 小川糸著

絶品の山菜料理、りんごケーキ、手作り石けん、自分流の年越しなど。って、季節を愛おしみ、旬を味わう暮らしを、等身大に綴る歳時記エッセイ。心ゆたかに暮らす知恵が詰まった 1 冊。

